

職種	校種	6. 職場実態をふまえた「学校の働き方改革」に関するご意見(200文字以内)	
1 教員	中学校	スクラップ&ビルドはスクラップしてから考えるべき。1人の教員がうけ持つ授業数は週30時間であれば、15時間で収まるように、人員を配置するべき。部活動は廃止するべき。	匿名希望
2 教員	小学校	人を増やしてほしい。	みよ
3 教員	中学校	学校は年々働きにくくなっている。教員数に対して、仕事量、仕事数が半端なく多い。2クラスを3人の教員でまわすことが、とても難しい。お金は二次、人間を増やしてほしい。	匿名希望
4 教員	小学校	教育内容が多すぎます。教える内容が多すぎます。子どもも時間に追われています。子どもも過重労働をしているかのように見えます。このところを改善しなければ、教職員の働き方も変わらないのではないのでしょうか。	匿名希望
5 教員	小学校	退勤時間の管理よりまずは、人員確保と業務内容の改善に向き合ってください。	匿名希望
6 教員	中学校	部活動の負担が大きい。職場の中では管理職や一部教員が部活を熱心にしたがるので、言いにくい。国の制度として何とかしてほしいです。	匿名希望
7 教員	高校	私達は「子ども」を育てていくために仕事をしているはずが、上役の方々がその子どもと、働き手である「教員」を見ず、「学校」「教育委員会」「国」「世界」といった現場や実情からかけ離れた方に目を向けているため我々の業務は本末転倒な状況に陥っている。このままでは子どもの不登校と教員の精神疾患は増える一方。もう一度子どもと教員の实情に目を向けてほしい。みんなで声を上げ上役の人に落ち着いて考えてほしい。	ム月ヒヒ 点点点
8 養護教員	小学校	学校で心や体を壊さず働いて、児童生徒と落ち着いてかかわれるようになってほしいです。	匿名希望
9 教員	小学校	教員採用試験に臨む人たちが減っているのに対してアイデアです。中学校の教科別で見ると、保健体育が毎年約10倍となっており、圧倒的高倍率です。これは、体育なら教員をやりたい！という人が多いということが言えます。そのため、県内全小学校に体育専科を置くのはどうでしょうか。それなら、小学校でも働きたい人が増え、担任たちは体育の時間は空き時間になり余裕ができると思います。	匿名希望
10 スクール ソーシャル ワーカー	中学校	人員増(特に正規職員)がないと基本的な解決にならない。仕事の整理は結局その場しのぎにしかならない。意識改革も同様。	匿名希望
11 教員	小学校	教員の仕事量の削減、教員の人数を増やすことが働き方改革につながると思います。	匿名希望
12 教員	小学校	定時まで会議等があり、その後に学級の仕事や授業の準備をすることになる。超過している時間は、自発的行為と言われるが丸つけや成績処理は、やらないと日々の仕事が進まない。これらは、自分の力を伸ばすための取り組みでもないので超過勤務として認めて欲しい。	匿名希望
13 教員	小学校	現場は新しい教育、ICTや外国語の研修や難しい児童や保護者の対応に追われ更には、支援員さんがいない、病休や産休の代わりの先生がいないなどで、疲弊している状態です。そんな学校が周りにたくさんある現状です。だから教員や支援員さんの人員確保、お金をかける、そして割り切って学校、教員の仕事を減らす、他に任せることが必要だと思います。	匿名希望
14 教員	小学校	働き方改革と言ってやっているのは、子どもを早く下校させて、作った時間で書類や提出物作成。本当は、それら書類作成などを減らして子どもと向き合う時間を作るべきではないかと思うのですが。	匿名希望
15 教員	小学校	抜本的に思い切った業務内容を削減しない限り改革にはならない。今のままでは、やったやったというごまかしにしかならない。	匿名希望
16 教員	小学校	臨探が確保できず、育休や病休の人がいると校内でカバーするのが大変です。人が増えるといいなと思います。	匿名希望
17 教員	小学校	仕事量は全く変わりません。部活の移行があっても、外国語やプログラミングの研修、教育委員会からの訪問、しかも必ず辞めた校長先生のために!!構想案を書いてやり直して出して、で休日出勤が当たり前です。	匿名希望
18 教員	小学校	人が足りていない。空き時間がなく、事務作業の時間が勤務時間外になることがほとんど。	匿名希望
19 教員	小学校	管理職、教育委員会は業務削減に本気で取り組み。職場で病休者を出したら、管理職は何らかの責任を負え。チーム対応だの綺麗ごとを行って、問題を丸投げするな。	匿名希望
20 事務職員	中学校	事務職員も多忙化が加速しています。文科省が打ち出す教職員の働きやすさに繋がる校務DXには程遠いのが現状です。様々な法整備や簡素化されるためのルールづくりもなされないまま、末端の事務職員に市教委や県教委の仕事がどんどん下ろされています。県内の一部地域では、共同学校事務室に県がこれまでやってきた確認業務が下るされ、室長は県費の確認に必死にならざるをえません。本来の共同学校事務室の目的が果たせない。	匿名希望